

*Organo de Hokkajdo Esperanto-Ligo*

# *LEONTODO*

**N-ro 57**

**6-1975**

P R O G R A M O  
DE  
LA 39A KONGRESO DE ESPERANTISTOJ EN HOKKAJDO

LA UNUA TAGO (la 14a de junio, sabato) en la gastejo

- 15:00- giŝeto ekfunkcias. Librovendejo k.a. malfermitaj.  
 15:30-17:30 Amuza Kunsido  
 Ni kantu kune, ludu, babilu, baniĝu.  
 17:30-19:00 Vespermanĝo  
 Kun iometo da biero k bongustajoj .....
- 19:00 Gaja Vespero
- prezentado de malgranda teatraĵo.
  - "EL OTELO" legata de "RAFANIDOJ"
  - paroladoj, raportoj, kantado ktp.
- 21:00-22:00 Libertempo \*  
 \* paralele de 21:00--  
 \* Komitata Kunsido de HEL (malfermita  
 \* al ĉiuj)  
 22:00- Enlitigo \*\*\*\*\*

LA DUA TAGO (la 15 de junio, dimanĉo)

- 07:30\* Matenmanĝo  
 09:30 Malferma Soleno kaj Laborkunsido en la kongresejo
1. Malferma deklaro
  2. Kantado de la himno ESPERO
  3. Elektro de kongresaj prezidantoj. 榎、北島
  4. Salutoj; Prezidanto de la Preparkomitato  
 Prezidanto de HEL  
 Gastoj 榎、北島、中野、山本(JEL)  
 reprezentantoj de lokaj grupoj kaj  
 individuaj membroj
  5. Raporto pri "Problemoj de nuna movado en HEL"  
 ---por pli disvastigi nian Lingvon en Hokajdo---  
 raportata de s-ro Saŭaja 榎、北島、中野、山本
  6. Diskutado koncerne la raporton prezentitan supre
  7. Decido de proponoj kaj venonta kongresa loko  
 decida estraro
- 11:45- memoriga fotado  
 12:00-13:00 tagmanĝo---ripozo  
 13:00- Amikeca Kunsido
- komika teatraĵeto
  - "Kiel oni devus agi por amindumi virino(j)n"
  - "Steletido" kantas dece por debuti
- 14:30- Ferma Soleno---saluto de prezidanto de HEL, kantado de  
 "TAGIGO", ferma deklaro  
 15:00- disiĝo

## LA ESPERO

En la mondon venis nova sento,  
Tra la mondo iris forta voko,  
Per flugiloj de facila vento  
Nun de loko flugu ĝi al loko.  
Ne al glavo sangon soifanta  
Ĝi la homan tiras familion:  
Al la mond'eterne militanta  
Ĝi permesas sanktan harmonion.  
Sub la sankta signo de l'espero  
Kolektiĝas pacaj batalantoj.  
Kaj rapide kreskas la afero  
Per laboro de la esperantoj.  
Forte staras muroj de miljaroj  
Inter la popoloj dividitaj.  
Sed dissaltos la obstinaj baroj.  
Per la sankta amo disbaritaj.  
Sur neŭtrala linvo fundamento,  
Komprenante unu la alian,  
Le popoloj faros en konsento  
Unu grandan rondon familian.  
Nia deliranta kolegaro  
De l'lando nase ne lasiĝos.  
Ĉi tiu ĉi ĉefa sono de l' homaro  
Por eterna ben' efektiviĝos

## LA TAGIĜO

Ajordu la brustojn ĉi nia fratar'.  
Por nova, pli viala jam kanto!  
Ĝi sonu rotence de monto al mar'.  
Aponcu al ĉiu doranto:  
Tagiĝo tagiĝo radias en rondo',  
La ombroj de nokto forkuras el mondo'.  
Post longa mirado sur ĉerne la voj'  
Minacis nin ondoj de l' maro;  
Sed venkis ni ilin kaj velas kun ŝoj'  
Al verda haven' de l' homaro.  
Post longa batalo maldolĉa turmento'  
La stela standardo jam flirtas en vento'.  
En ĉiu mondparto, en ĉiu ter-zono',  
En koloj de centoj da miloj,  
Jam vibras por nia saluto reson',  
De kantas de l' tero ni filoj:  
Tagiĝo, tagiĝo radias en rondo',  
La ombroj de nokto forkuras el mondo'.

# 大会の成功を祈ります!

☆ 友人家族の婚礼と重なり、残念ながら出席できません。

(岩本 清・稚内)

☆ 仕事の都合で出席できません。大会の成功を心から祈ります。

(平田 岩雄・室蘭)

☆ 外国語修得のハンディを救い、また国際平和を希うわれらのエスペラント普及のため、本年はさらに具体的な目標(たとえば短波ラジオ放送への働きかけなど)を決議されるよう願います。(花房 義次・札幌)

☆ 5月12日から札幌医大に入院しています。27日に手術しました。もう少しで退院です。(鈴木 正子・5月25日医大病院にて)

☆ 皆さん大変御無沙汰しています。年賀状も上げないでいました。実は年賀状たんて余り意味をいように思つて、一枚も出さずにしまつたところが、皆さんから賀状を頂いて大変悪いことをしたような気がしているところへ、1月26日高血圧で鼻血が出て止まらずとうとう入院し、今もつて大樹町立病院で加療中で、最近読み書きも許されをよる次第です。(中略)今月中には退院出来るかと思つていますが、6月の大会にはとても参加出来るようありません残念です。

ベトナムの解放勢力が大勝利したので大いに気をよくしています。すべての点で世界の解放勢力のいい教訓だと思つています。それを取り入れるには何といたつてもエス語の勉強が第一に必要だと思ひます。しばらくお休みにしていきエス語の勉強をまた急に思い出してやることにしました。お笑ひになつてもいいです。遅々として進まなくても、勉強することに興味がある訳ですから。

(米山 寅吉・5月14日)

☆ 北海道生活(48年7ヶ月)に終止符を打ち、東京に引揚げることになりました。お世話になりました。(岡本 義雄・5月21日)

その他の祝電、激励のお手紙等は、当日大会会場にて御披露致します。

## ☆ 活 動 報 告

### 札 幌 エ ス 会

#### 活 動 家 養 成 講 座

3月から2カ月間にわたり、毎週土曜日、エスペラントセンターで。参加者3十名。国際語の歴史概説にはじまり、Drezenの「ZAMENHOF」、  
「Fundamento de Esperanto」の「Antaŭparolo」などをテキストとして、最後に、今までの初級講習会活動からの教訓と経験の総括と講習会についての検討でしめくられた。当初予定していた世界および国内での運動史、国内での運動の現況及びエスペラント談義までは、時間の関係上、手が届かなかつた。  
(この講座は、もちろん3月からの初級講座開講に照準があわされていた。)  
いずれの機会に、やり残しのテーマについて、ぜひ勉強し、共通の認識を深める必要がある。

#### 第8期 初 級 講 座

5月10日から毎週土曜日、中央タイピスト学院(中央区南2西4)で。  
前期までのように3カ月コースを考えていきが、検討の結果、受講者の心理を考慮して6カ月コースで試みることにまつた。しがつて受講費も全期6,600円ということに<sup>(さだし)</sup>、受講生には9月連休の全道合宿参加費1,000円割引の特典がある。(2回分割払可) 教材として給付されるのは、「新選エス和」(900円)、La Teksto unua (100円)、同トラの巻(100円) La Teksto unua 文法のとまとめと練習問題(コピー版、100円)、歌集 Marino (200円)、「会話教室」(420円)、「文通案内」(350円) それに4月から創刊されたエスペラント情報宣伝誌「エスペラントの世界」(1号100円)、副教材として受講者に「新エス講座 vol.1」、「日常用語活用辞典」、「作文の教室」<sup>(をそろえてもらう)</sup>。講師は奈良隆泰がデビュー。受講生18名。宣伝はポスター50枚。ダイレクトメール約40通。新聞は「道新」(5月2日付)市内版記事として出せば、<sup>(を)</sup>「朝日」(9日、テレポスト欄)、「読売」(10日)、そして「赤旗」(10日付北海道版)の各お知らせ欄に、STVラジオではアナウンサーがエスペラントについて簡単な説明を加えたが、オラン

ダの人ザメンホフは・・・と言つていたとか。天候のせいもあつて、今回ポスターに関しては、平均寿命が1日くらいというのが多く、そのついやした労力に比べて効果はなかつた。人通りの多いところほど、ポスターをブラ下げうる場所がだんだんなくなつて来ているようだ・・・。ポスターの効用率については検討する余地がある。新聞に関しては、最近各紙とも市内版を充実させてきており、サークル案内や若者向けの欄のスペースが拡充されているので、それに見合つた形で原稿を送れば、掲載される確率が大きくなつた。こちらの方は大いに利用価値がある。

今期は、Internacia Jaro de la Virino のせいか、女性が受講生の大半を占めている・・・ 出席率も例年になく良好。

### 学 習 例 会

毎週水曜日、エスペラントセンターで。昨年10月からのテキスト「Ĉu vi parolas Esperante?」をめめでたく終り、5月から「Paŝoj al Plena Posedo」に、じつくり腰をおちつけ、いどんでいる。参加者6名

### ☆☆ 千歳エス会このごろ ☆☆

毎週金曜日、中里先生宅で勉強会。「新エス講座」第3巻目を読んでいる。会員は中里先生と藤井千枝子さんの2名だけであるけれども、読書欲旺盛。藤井さんは、長らく絶版になつていゝエスペラント・オリジナルの「幻の名著」*「Kredu min, Sinjorino!」*を読みはじめている。昨年イギリスで再版された特筆のエスペラント軽文学。著者 Cezaro Roseeti の自伝的小説。軽快な文体にのせられか、読んで思わずニンマリする場面が随所にある。19×13cm 257P 1000円 緑屋堂にも在庫あります。郵便振替(小碓)16388番 (この本を推薦するとは、さすが中里先生!)

### .....小樽エス協会.....

5月15日から山賀眼科で初級講座が開講。コースは6ヶ月間で、条件は札幌の場合と同じ。毎週一回。講師は山賀勇先生で、今回は御大層みずから御出陣ということになった。受講者は学生を中心に4名。宣伝はポスター3枚。ポスターついで、張り付けには札幌エス協会全面的に協力。

# KASRAPORTO (1974.7.1~1975.4.30)

## ENSPEZO

前期よりの繰越金	33,805円
会費(別項参照)	85,800円
書籍売り上げ	8,905円
雑収	500円
才38回大会残金	17,560円
会宿基金残金	14,810円
寄付	14,660円
内訳	5000円 松岡耕二・2210円
SES有志・1400円 岩本清・	
1000円 榎井基吉・1000円 三石	
清・1000円 佐野寛・1000円 児玉	
広夫・500円 永田明子・500円	
花巻義次・500円 高橋燈美・	
100円 藤地唯	
合計	195,640円

## ELSPEZO

機関誌発行費	123,795円
(n-toj 53-54-55-56)	
La-Gorgonaj (n-toj 6-7) 送料	4,380円
通信、事務費	6,430円
(切手、封筒	
事務用品	
電報	
教材費	5,438円
北海道工又会(ト) 運動小史	
印刷代	5000円
Zamenhofa Festo 会場費	
補助金	1,600円
才評北海道工又会準備金	10,000円
合計	156,356円

(収入)-(支出) = 剰余(赤字)

195,640 - 156,356 = 39,284円

### ☆ 北海道工又会(ト)連盟 会費納入状況 (1974.7.1~1975.4.30)

1972年分(会費取扱い) SES 1名 600円

1973年分(会費取扱い) SES 2名 1200円

1974年分(団体役員1000円・個人役員1200円)

(団) HES 4名 4000円 : 個人 12600円

(団) OEA 10名 10000円 : 梅居(400)、渡辺、江口(600円)、

SES 7名(7?) 18000円 : 阿波加、表、菊地、岡本、向井(2000円)

TES ———— : 鈴木、水上、北城、藤田(7000円)、

TERC 6名 6000円 : 中西(400)、西銘(400)、新田(700)

1975年分(団体役員1000円・個人役員1200円)

SES 17名 17800円 : 個人 14400円

HES 4名 4000円 : 梅居、向井、新田、西銘、岡本、中西、岩本、

菊地、江口、竹吉、永田、表

1976.7年分(分期取扱い) 2400円 : 個人役員 梅居(2400円)

機関誌購読会費(道外) — : 200円 : 高橋工又会(1200円)

合計 39,284円

ベトナムからの代表団来道について

昨年は実現しませんでしたでしたが、8月の金沢での日本大会に、ハノイからエスペランティスト代表団来日が予定されています。公式の来日通知は、大会直前になるだろうとのことですが、東京の「歓迎する会」中央事務局では、代表団の旅行日程案を組んでいます。今のところ、案によると北海道へは8月22日から25日まで滞在することになっています。  
(沢谷雄一)

★5回全道秋の合宿

9月14日夕～16日(土,日,祝)

小樽市朝里川温泉, 友愛山荘

参加費 4400円 (学生4000円) 2泊6食付, テキスト代別

クラス編成(案) 講師	テキスト	内容 / 対象
*入門 黒川恵美子(札幌)	La Teksto Unua (100円.755)	A B Cからテキストの4～5課まで楽しく勉強
*初級1 (交渉中)	La Teksto Unua	テキスト4課くらいまでの勉強をした人。基本の復習とテキストの後半を学習。初級講座を休みすぎた人は、学習の遅れを取りもどすのに最適。
*初級Ⅱ (交渉中) または中級	(未定)	La Teksto Unuaを才10課くらいまでマスターした人対象。 実力をさらに集中養成させる。
*Seminaris (未定)	(未定)	①活動家養成のための勉強会。 理念・歴史・運動論…… ②創作・翻訳・実践をじっくり……

\*今年も東京のEsperanto-Domoから若手講師が派遣されてきます。

\*そして関西からは 西尾 務さんか。

\*\* 今回は自習の時間も設け、宿題も出します。

\*\*\* 各クラスとも参加者の希望に応じて、学習内容を調整します。

ご意見をお寄せ下さい。

参加申し込み 065 札幌市北区北21条西2-19. 北海道エスペラントセウ内  
合宿準備委員会



## 北海道エスペラント連盟規約

(1974年1部改正)

- 第1条(名称) この連盟は、北海道エスペラント連盟 (Hokkaido Esperanto — Ligo aŭ Hokkajda Esperanto — Ligo) という。
- 第2条(組織) この連盟は、北海道在住のエスペランティストの中の希望者(個人会員)および地方会各団体(団体会員)で組織する。
- 第3条(目的) この連盟は、北海道におけるエスペラントの宣伝と実用をはかり、民主的文化の向上に寄与し、世界的な交流をはかることを目的とする。
- 第4条(事業) この連盟は、目的達成のため、次の事業を行なう。
- A 機関誌、印刷物の発行
  - B 講習会、展示会、合宿などの開催
  - C 国内外のエスペラント団体との共働
  - D エスペラント以外の諸文化団体との提携
  - D その他
- 第5条(大会) この連盟は、年1回北海道エスペラント大会 (Kongreso de Esperatistoj en Hokkajdo) を開催する。
- 第6条(委員会) この連盟に、次の委員よりなる委員会をおき、連盟の事業を立案、実行する。
- A 委員長1名、副委員長1名、事務局長1名および各構成団体、個人会員の中より選出される委員。
  - B 委員長は、この連盟を代表し、委員会を開く。
  - C 各委員の任期は、定期大会から次の定期大会までとする。
- 第7条(財政) この連盟の会費は、個人会員は年額1200円、団体会員は1名につき1000円、会計年度は暦年とする。
- 第8条(会計監査) 前期の委員長が会計監査を行ない、大会で報告する。
- 第9条(規約改正) この規約は、大会の決議がなければ、変更することができない。

北海道エスペラント連盟会員住所録

(1975年5月30日現在)

★印は北海道エスペラントセンター(HOKKAIDA ESPERANTO CENTRO, 065 札幌市北区北21西3-19)の維持員であることを示す。(維持員会費は月額1口500円、同センターの規約及び運営については後のページを見よ。

1 加盟団体

函館エス会 (Hakodate ESP-Societo, HES)

(連絡先) 040 函館市田家町12-15 市川 忠 方

振替口座 (函館) 9882 tel, (0138) 42-4575

市川 忠	040	函館市田家町12-15	42-4575
井上 久	040	" 松陰町1-10	52-2503
岡兼信一	040	" 花園町24-26	51-0531
吉田 栄	040	" 弥生町7-4	23-6716

小樽エス協会 (Otaru ESP-Asocio, OEA)

(連絡先) 047 小樽市花園町3-8-13 山賀 眼科 内

tel, (0134) 22 7918

石黒 実	047	小樽市清水7-17	32-5677
江口 音吉	047	" 奥沢1-24-21	22-3827
追分 宏	073	滝川市本町493	
大橋 敬子	047	小樽市赤岩1-27-23	25-8845
崎野 真代	047	" 幸4-31 公務員宿舎56	32-4740
末岡 美和子	047	" 石山36-10	22-0681
早川 昇	047	" 緑町1-17-4	22-0757
宮林 徳子	047	" 長橋2-1-15	
★山賀 勇	047	" 花園町3-8-13	22-7918
山本 昭二郎	047	" 長橋3-17-2	22-4486
渡辺 湯子	047	" 若竹26-39	
渡辺 クニ	047	" 若浜2-2-25	25-2487

苫小牧エス会 (Tomakomai Esp-Societo, TES)

(連絡先) 053 苫小牧市字糸井 393 83 星田 淳 方

tel, (0144)74-2539

(例会場所) 市公民館(本町1) 例会は月3回

- |       |        |                   |         |
|-------|--------|-------------------|---------|
| 木村 洋子 | 053    | 苫小牧市新富町 2-6-21    |         |
| 長岡 宏昭 | 059-13 | 〃 字勇弘 144 市職員住宅   |         |
| 永戸 良一 | 531    | 大阪市北区東堀川町 3 池田寅次方 |         |
| ★星田 淳 | 053    | 苫小牧市字糸井 393 83    | 74-2539 |
| 星田 文子 | 〃      | 〃                 | 〃       |
| 村木 光子 | 053    | 〃 字糸井 359-16 303  |         |

札幌エス会 (Sappora ESP-Societo, SES)

060 札幌市中央区南2西4 中央タイピスト学院内

tel(011)251-4750 振替口座(小樽)8310

初級講座(タイピスト学院)毎週土曜日 18:00 ~ 20:00

学習例会(エスペラントセンター)毎週水曜日 18:00 ~ 21:00

- |         |            |                     |               |
|---------|------------|---------------------|---------------|
| ★相沢 治雄  | 061<br>065 | 北区北35西5 十みれ荘        | 721-7971      |
| 青木 了子   | 068 22     | 三笠市幾春別4             | (三笠)8408      |
| ★大友 鞆一  | 061-01     | 白石区厚別西2 2-12        | 891-3189      |
| ★奥田 スミ  | 065        | 東区東苗穂 961-33        | 791-3155      |
| 大槻 倭子   | 062        | 白石区本通 6北 24         | 871-1880      |
| 葛西 藤三郎  | 064        | 中央区北13西14           | 711-4463      |
| ★加藤 成子  | 062        | 豊平区月寒東3 3 ニューハイツ蘭2号 | 852-8793      |
| 川端 順造   | 069-01     | 江別市大麻園町 9           | (01138)6-8817 |
| ★木村 喜壬治 | 062        | 白石区白石本通り南 1001      | 861-7564      |
| ★黒川 恵美子 | 065        | 東区北39東14            | 752-7348      |
| ★児玉 広夫  | 061-11     | 広島町広葉町 1 1-16       | (01137)3-0434 |
| ゴトヨシハル  | 062        | 白石区白石平和通 6南 55      | 871-4533      |
| 笹村 貞雄   | 061-01     | 白石区北郷 3-11          | 871-1363      |
| ★沢谷 雄一  | 062        | 豊平区中の島 1-2 柴田方      |               |

★柴田昌子	062	豊平区中の島1-2	831-6290
柴田真吾	"	"	"
★清水寛	065	北区北19西3 古屋アパート	731-3551
★清水政子	"	"	"
杉山純次	062	豊平区中の島1-10-7-39	822-9210
鈴木正子	061-31	北区上篠路109-131	771-2833
★高田郁子	062	南区南37西10 松村組南社宅	583-2497
高橋要一	062	豊平区豊平5-9 道管住宅933	822-7924
高藤燈美	064	中央区南10西9 吉栄荘	531-6052
樟陽考	064	中央区南23西12 柴藻寮	551-9954
那須博文	065	東区東雁来141-93 第8団地	
奈良隆泰	065	東区本町1-4-6 佐藤隆一方	781-5535
野元哲浩	061-21	南区川沿町1876-655	571-6365
花房義次	061-24	西区手稻富丘558	581-3859
藤井重雄	062-21	南区真駒内17-783 柏ガ丘東	581-5648
藤田幸子	061-11	広島町西の里499 北光社ふくじゆ荘(01137)3-2027	
★藤村忠明	065	北区北21西2-19 池田方	742-3070
三沢正博	064	中央区南23西12 教育大学官舎	551-2932
山岸悦子	064	中央区南7西1	531-6393
山口保子	065	北区北27西5 飛弾方	751-2959
吉原正八郎	065	北区麻生町16-2	711-7764
西館京子	065	東区北36東1 オホ-ツク荘	

千歳エス会 (Titose Esp-Rondo, TERo)

066 千歳市幸町5 グリンベルト ヲエルダ-モ内

tel.(01232)3-4830

★中里和夫	066	千歳市春日町1-1	3-5181
藤井千枝子	066	千歳市春日町2	3-0332

2 個人会員 (Individual Members)

北城郁太郎	043	松山郡江差町豊川	
嵯居甚吉	045	岩内町高台 83	
那須 栄	049-31	八雲町浜松	
★平田岩雄	050	室蘭市高砂町 5-9-3	44-2058
村木昭徳	050	室蘭市知利別町 3-2-8	
渡辺智恵子	051	室蘭市茶臼町 12-48 甲	
表 外造	051	室蘭市南母恋 2-10-23	
★北畠 隆	053	苫小牧市山手町 2-1-2	73-6244
斉藤千寿	053	苫小牧市北光町 4-15-16	
萱原鉄雄	059-19	勇払郡厚真町神沼 88	
向井豊昭	059-32	三石町けりまい	
★水上 栞子	062	札幌市南区澄川 486-17	582-3432
阿波加和子	062	札幌市豊平区月寒東 1-10, 朝倉マンション	
新田為男	069-11	夕張郡由仁町字三川	6-2655
竹吉正広	070	旭川市川端 3-6	
菊地信一	079	富良野市網町 4	2-4297
中西隆嘉	080	帯広市南町 9 線 31	
小林正昭	080-14	河東郡上士幌町 上士幌高校	
江口正元	087	根室市宝町 9	
★浜田 尚真	088-14	厚岸郡浜中町市街地	
米山 寅吉	089-21	大樹町上萌和	tel(大樹) 7706
	089-18	〃 晩成ホロカヤントー(夏期のみ)	〃 8278
大島 俊之	090	北見市公園町 143	
岩本 清	097	稚内市恵比須 1-2-31	
堀江 穠一	099-04	遠軽町大通北 1-1	3356

会員登録から漏れている方がおりましたら至急お知らせください。なおHELの慢性的財政難解消のため会費未納の方は早急に未支払の願います!

3 在外会員、機関誌購読会員、センター維持員

(Leontodo購読料1号250円、送料共)

Woessink-Nagata Akiko

Onder de Beumkes 29 NL 6200 Velp(Gld)  
Nederlando

太田 義勝	960	福島市笹木野西原 2-99
岡本 義雄	189	東京都東村山市秋津町 5-27-3
槽谷 喜三郎		
影浦 英明	135	東京都江東区木場 4-14-1 イワクラビル55
カモセツコ	180-03	東京都東久留米市滝山 6-6-3-503
★栗原 博	531	大阪市大淀区長柄中通 1-22 長柄団地 1-6
柴山 純一	662	西宮市大谷町 11-28 夙川寮
高橋 達治		
関尾 大治	112	東京都文京区大塚 3-21-2
★西川 結	147	東京都板橋区常盤台 4-2 RB 104
★松岡 耕二	177	東京都練馬区大泉 334
森口 利恵	631	奈良市二名町 2698
高槻 エス金	569	高槻市天王町 20-10, 田中貞美方
荻部 利一	240	横浜市保土ヶ谷区西谷町 921
西尾 務 (阪大イス会)	561	豊中市春日町 2-5-10, 山田方

propagando

またまたビールのおいしくなる季節がやってきました。Espセンターでは、地方のEsp-istoの来札を心からお待ちしております。すすき野まで徒歩と地下鉄でわずか15分。SESの愛酒家がguido致します。Esp運動の現状や現在がかかえている問題点等を腹を割って大いに語り合いましょ。①次会のためセンターにもウイスキーをご用意します。差し入れも大歓迎。もちろん宿泊可能(ただし、ふといは二人分だけ)。

sincere atendas vin

センター常用の一サミテアーノ(酒味出案内?)より

## 「北海道エスペラントセンター」規約

第1条(名称) この組織は、北海道エスペラントセンター(HOKKAJDA ESPERANTO—CENTRO)という。(以下「センター」と略称)

第2条(目的) 本「センター」は、エスペラント運動のさらに一層の質的、量的進展のために働くすべてのエスペラントテストに、その活動上の便宜をはかり、北海道におけるエスペラント文化発展のための本拠地とすることを目的とする。

「センター」は、使用規定(別項)に従つて、以下の目的のために利用できる。

- 1 各グループ、ロンドが主催する研究会、学習会、交流会、講演会などの会場
- 2 独自の例会場所を持っていないロンドの例会場
- 3 大会、合宿、講習会、展示会などの諸行事のための準備
- 4 各種エスペラント団体の連絡所
- 5 エスペラント図書、機関誌、運動関係資料の整理、保存および公開
- 6 来札したエスペラントテストのための宿泊所

第3条(維持員) 「センター」は、その目的を支持し、毎月一定額を拠出する維持員により運営、維持される。

維持員は、「センター」の誌を持つことができる。

維持員会費は、1口月額500円とする。

第4条(財政) 「センター」維持の財政基盤は、維持員会費と寄付による。

第5条(機関) 「センター」は、その目的達成のそめに、センター維持員総会およびセンター委員会をおく。

- 1 維持員総会は、センターの最高機関であり、3カ月に一度定期的に開かれる。

総会は、委任状を含めて、維持員総数の過半数で成立する。

- 2 センター委員は、維持員より選出され、センター委員会は月に一度定期的に開き、センターの管理運営にあたる。

- 3 センター委員会は、委員長を互選し、総会での承認を得る。

委員長は、「センター」の代表者とする。

♪♪ Ni Kantu Esperante! ♪♪

Gridas fino Sibata kun "STELETIDO"

S さあ、さあ 皆さん！  
 T 待望の星、  
 E 選り抜かれた  
 L Lサイズ(大型)新人グループ  
 E 笑を浮かべて  
 T 登場だジョー  
 IDO イーダー！きつイーダー！御期待あれ！

Mariŝa kisu min

Ĉeĥa popolkanto



1) Ĉi-uj kna-boj kaj kna-bi-noj a-mas sin,  
 2) Ba-tas pa-njo, ba-tas pa-njo, ba-tas min,  
 3) Si-das pa-njo, si-das pa-njo sur kor-tet',



nur ne-ni-u ju-nu-le-to a-mas min.  
 ke mi a-mas, ke mi ki-sas, kna-bo, vin.  
 kaj mi es-tas en ka-me-ro kun kna-bet'.



Ma-ri-ŝa ki-su min, sen pe-to al pa-trin',



ŝi ju-na sa-me fa-ris, pri ki-soj ne a-va-ris.



# Pluvo en Paris

originalo en Esperanto  
poez. MIČIHARA Juŝi (Japanio)  
muz. NOBUKUNI Hiroŝi (Japanio)



1) Sen halt' sen ĉe- so flu-as plu-vo sur a- ve-nu',  
2) Sen sim- pa- ti- o fra-pas plu-vo sur la vi-zaĝ'.



li sta-ras so- la sur strat'  
li kan-tas so- la por ŝi.



kun la kon- fe- so pri la kri-mo pro tro da ĝu'  
Sen har- mo- ni- o pro l'do-ni-ta de ŝi do-maĝ'



La an-kaŭ larm' de l'a- mat'.  
Tra-so- nas la me- ló- di'.



Jam mal-graŭ si- a vol' li mal-ven-kis en la la-bor',  
Por el la kor' Catherin ne re- ve- nu la re- me- mor',



Ĉu dol-ĉa la kon-sol' la vor-toj de a- mor' ?  
Jam ne plu ĝe- nu lin pa-sin-ta la do- lor'.

C Am Em F Em

De ši pro- me- so el-rom-pi- ta kaj nun a- dieu  
Sen ši- a sci- o re-ek- i- ras li en vo-jaĝ'

Dm G7 C

Je post-tag- mez' en sa- bat'.  
Je post-tag- mez' en Pa- ris.

## Ĝojgu vin

C Am Dm G7

Ĝo- ji- gu vin, la tem-po pa-sas for, ĝo- ji- gu vin, jen

C C7 F

es-tas vi- a hor', vi de- vas ha- vi a- mon en la kor', ĝo-

C G C

ji- gu vin, ĝo- ji- gu vin, la tem-po pa- sas for.

La Movado · La Movado · La Movado · La Movado · La Movado · La Movado · La Movado · La Movado

西日本出版株式會社發行  
 月刊「ラ・モバード」  
 創刊の経緯  
 \* 初級語学教室「総合語学」  
 出版部  
 〒エス界のビル7階: MIKAPOTO  
 \* 月刊・隔月の「エス界」の紹介  
 \* 毎月1紙奉還付「読者の声」

購読の  
 申込みは  
 065 堺市北区北21  
 西2-18、北海道IXラ  
 シトセンター内  
**ラ・モバード札幌分局**  
 振替口座: 緑屋堂 (478) 16388

# Sur la pont' d' Avignon

Franca popolkanto  
trad. Ludwig SCHÖDL (Germanio)

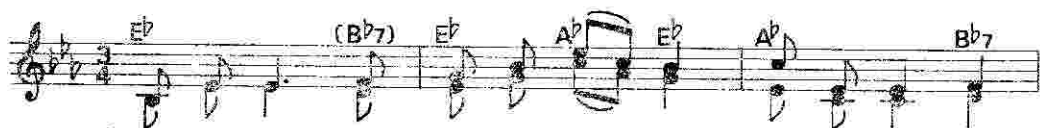


- ☆ "de Kanto al Kanto III" ¥ 350 ☆
- ☆ Ĉu vi jam aĉetis? "de Kanto al Kanto I" ¥ 300 ☆
- ☆ "de Kanto al Kanto II" ¥ 300 ☆
- ☆ "Marimbo" ¥ 200 ☆

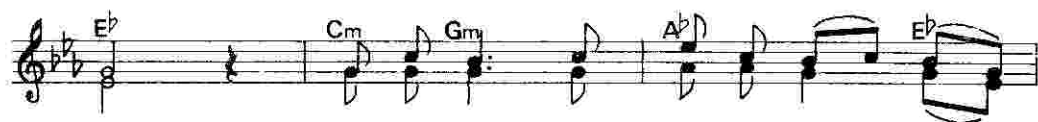
# Ruĝlibelo

(Akatonbo)

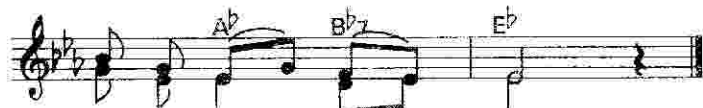
poez. MIKI Rohū (Japanio)  
trad. MIYAMOTO Macao (Japanio)  
muz. YAMADA Kōsaku (Japanio)



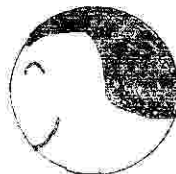
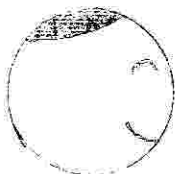
- 1) La ĉi-e-lo jen ek-ar-dis, flu-gas ruĝ-li-
- 2) Ĉu re-ve-nos ti-a vi-vo,, ĉu jam i-lu-
- 3) Ed-zi-ni-ĝis la kna-bi-no, en dek-kvi-na
- 4) Jen ĉi-e-lo ru-ĝe ar-das, flu-gas ruĝ-li-



bel'. Ki- am dor- se mi ri- gar- dis  
 zi', ke mo- ru- sojn sur dek- li- vo  
 aĝ', kaj ne skri- bis ĝi ĉe l'fi- no  
 bel'. Jen sur stan- ga pint' ĝi hal- tas



ru- ĝan de ves- per'?  
 plu- kis kor- ben mi?  
 al mi el vi- laĝ'.  
 ru- ĝe en ves- per'.



**東西南北**

「Ambari mamoj de la monto Perosir」  
 は大会当日配布致します。  
 大会記念に是非お持ち帰りください

「Ambari mamoj de la monto Perosir」  
 は大会当日配布致します。  
 大会記念に是非お持ち帰りください

「Ambari mamoj de la monto Perosir」  
 は大会当日配布致します。  
 大会記念に是非お持ち帰りください

北島屋新聞  
 1975年6月6日付  
 夕刊 学芸欄

「確煙海」の便り  
 本誌は「確煙海」の便り  
 本誌は「確煙海」の便り  
 本誌は「確煙海」の便り

「確煙海」の便り  
 「確煙海」の便り  
 「確煙海」の便り  
 「確煙海」の便り

「確煙海」の便り  
 「確煙海」の便り  
 「確煙海」の便り  
 「確煙海」の便り

# ENHAVO

Programo de la 39a Kongreso	1
Himnoj	2
大会の成功を祈ります!	3
活動報告	4
Kasraporto	6
ベトナムからの代表団来道について	7
第5回全道統の合宿について	7
北海道エスペラント連盟規約	8
北海道エスペラント連盟会員住所録	9
北海道エスペラントセミナー規約	14
Ni Kantu Esperante	15
Mariŝa Kisa min / Plavi en Paris /	
Ĝejiĝu vin / Sur la pont' d'Avignon /	
Ragilibelo	19
編集後記	20

## 編集後記

- ◎ 本号は、北海道大会のKongreso libroです。
- ◎ 本号にのせる予定だった、札幌の合宿に参加した月橋、奈良西氏の対談は、おせりの量が多すぎて、残念ながら本誌にのせることができませんでした。なお最近ご紹介した意味の"gorqonj"が近頃中にも、西氏の対談記事をもっと登場の予定。"gorqonj"はSESのEsperantist INE での記事として発行しているSESの機関誌。今年は何卒補完年。文筆はほん、と頑張っていることをたいせいであります。そして男勝山エスペラントの皆様！今年を機に文藝Eと、と大車にのたしししよう。(Esp.セウの愛語読みなあがりでいそいそが) (C)

LEONTODO n-1977

1975年 6月 13日発行

発行所 北海道エスペラント連盟

060 札幌市南2.西4. 中央タイピスト学院内  
TEL 251-4750 17075  
振替口座 (小樽)

編集 大会準備委員会

tajpis Kitabatake, H.

HEC 全集 54巻 (藤 pagantai)

紫田龍彦 (1910-1980) は HEC 財源局長、  
C7 入り (1970年)

其の他 龍彦 - 龍師翁 2 不仕女

~ 1920 の青年、全篇は北海道龍彦伝記。  
S > 4140

Vjotn: 代名詞、日時不明。

道内分は、HEC 特号。

群論 Wacsisuanta revere Hobbs' dar. tim hovu  
en (evle) Sapporo

~ 46 回 大会 12 月号 HEC 名 巻 (1970) "Junkang" (preparatory)

L 縮集 Syo 椿

LEONTODOX

7552.123376 Shribign novulojn. (as esp-e)  
or japane